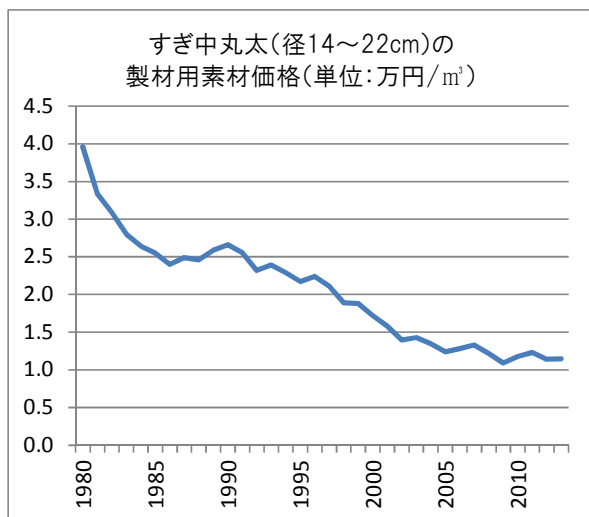


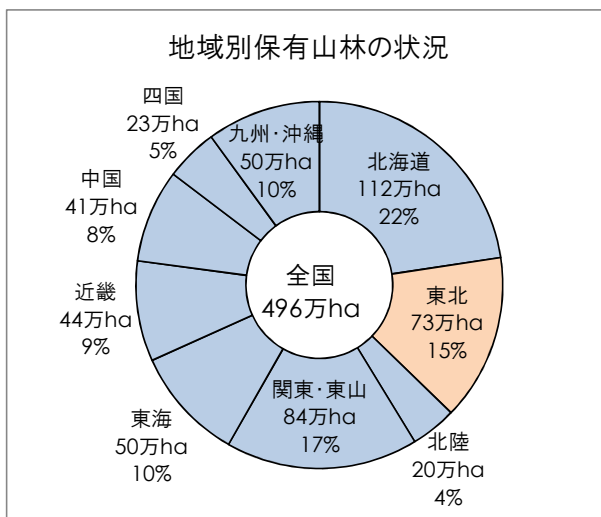
## <個別テーマ①> 林業再生に資する間伐材を活用した商品アイデアの募集

### (背景)

我が国の林業は、海外からの安価な輸入木材の流入により、経営が厳しくなっており、その結果、森林の手入れが行き届かなくなり、山林の荒廃などが顕著になってきており、全国の山林面積の約15%を占める東北地方においては、大きな課題となっています。



資料:農林水産省「木材流通統計調査」



資料:農林水産省「農林業センサス 2010」

株式会社磐城高箸(福島県いわき市)は、地元の林業の再生に向け、市内の伐採現場から、杉丸太を、市場価格よりも高い値段で買付けて、付加価値の高い最終製品を一貫製造・販売しています。同社が製造している主な製品としては、次の2つがあります。

#### (1) 割り箸

杉の最終製品1㎡あたりの単価が住建材に比べ格段に高いこと、割り箸は杉が最高級とされており、杉は日本固有種であることから、高級な割り箸を製造しています。

#### (2) 枕素材

割り箸の製造過程で生じる端材や不良品を6mm角程度にチップ化し、枕の中身の素材として製品化しています。通常の住建材用途と異なり、割り箸用に乾燥させているため、吸湿効果に優れ、また、杉の香りによるリラクゼーション効果もあります。

以上のように、林業を再生していくためには、付加価値の高い最終製品を企画・製造していくことが求められています。

### (募集内容)

割り箸や枕素材のほか、間伐材を活用した付加価値の高い商品のアイデアを募集します。